

山岳トンネル工事における安全対策について

2022年10月20日

中央新幹線長野工事事務所

中央新幹線伊那山地トンネル新設（戸中・壬生沢工区）工事共同企業体

2022年9月8日（木）に中央新幹線伊那山地トンネル新設（戸中・壬生沢工区）工事で発生した重機接触労災について、工事共同企業体において、以下の安全対策を講じることとしました。

今回の原因は、受傷者（切羽監視責任者）が、切羽監視中に地山のアタリ（※）取りの状況を確認するため、不用意にブレーカ（※）の稼働範囲内に入ってしまったこと、ブレーカオペレータが、周囲に他の作業員がいないと思い込み、十分確認することなくブレーカを後退させてしまったことでした。

対策として

- ・工事従事者全員に対する、重機オペレータによる重機移動前の周囲確認や、重機旋回範囲に立ち入らないという基本動作を徹底するための教育
- ・鋼製支保工建込時にアタリが確認された場合における対応として作業員の配置や役割の明確化のための作業手順書の整備及び作業員に対し徹底するための教育・訓練

等を行いました。

対策について徹底したことを確認したため、10月24日（月）より工事を再開します。

今後とも安全第一で工事を推進してまいります。

○事故の状況（再現イメージ）



※アタリ：地山の出っ張り

※ブレーカ：先端に「のみ」を装着し、打撃で岩塊を小割したり、岩盤掘削などを行う重機

【連絡先】

中央新幹線長野工事事務所（0265-38-6500）